

## 令和3年度 組織重点目標及び達成状況

課名	係名	具体的目標	達成水準	達成状況
子ども支援課	子ども企画係	<p>「子育てのまち利府町」を目指し、積極的に子育て支援策に取り組む。</p> <p>① 子ども・子育て支援事業計画に基づく施策の推進に努める。</p> <p>② 児童クラブ・児童館の充実を図る。</p> <p>③ (仮称) 中央児童センターの整備を進める。</p>	<p>1 第2期計画における重点施策を決定し、翌年度以降の予算に反映する。</p> <p>2 お盆期間・土曜日の児童クラブ開所を決定するとともに、料金を改正する。西部児童館指定管理事業者を選定し、令和4年度以降の協定を締結する。</p> <p>3 (仮称) 中央児童センターの実施設業務を完了する。</p>	<p>1 子ども・子育て支援事業計画の推進にあたって、事業効果の向上を図るため、庁内他部署/地域団体/民間事業者との連携を推進することとし、実際に連携を進めることができた。新生児誕生祝事業については、翌年度事業に反映できた。</p> <p>2 令和4年度から児童クラブ土曜日等開所の方針を決定した。料金の改正は検討結果として行わなかった。西部児童館指定管理事業者を選定し、令和4年度以降の協定を締結した。</p> <p>3 躯体調査の追加調査結果によりスケジュールが変更となったが、改修工事及び開館に向けて進捗している。</p>
	保育係	<p>保護者が安心して仕事と子育てを両立できる環境を整え、保護者の多様な働き方を支援する。</p> <p>① 仕事と子育ての両立支援と多様化する保育ニーズに対応するための保育所における保育サービスの充実と待機児童の解消に努める。</p> <p>② 子どもが安全で安心して過ごせる保育環境の確保に努める。</p>	<p>1 年度末における完全待機児童数 0人</p> <p>2 (1) 利用定員の変更 (利府第二おおぞら幼稚園・利府葉山保育園)</p> <p>(2) 新規認可施設整備 (仮：もりのおと幼稚園・イオンゆめみらい保育園)</p> <p>(3) 施設類型の変更 (青山すぎのこ保育園)</p>	<p>1 令和3年度末における完全待機児童数は65人となり、令和2年度と比較して10人の増となった。完全待機児童の中には、育休延期のために待機であることを希望する者も含まれることから、今後、入所申込者のニーズを分析し、真に入所を希望する児童の待機について引き続き解消に努めてまいりたい。</p> <p>2 ①利用定員の変更について、事業者と調整し、それぞれ利用定員の設定等を実施した(利府第二おおぞら幼稚園：分園の設置、利府葉山保育園：10名減員、利府幼稚園：15名減員)</p> <p>②新規認可施設整備について、事業者と調整し、それぞれ認可・確認手続きを実施した(イオンゆめみらい保育園の新規開設、もりのおと子供園：第二おおぞら幼稚園の分園として開設)</p> <p>③施設類型の変更について、事業者と調整し、認可手続きの支援及び確認を実施した(青山すぎのここども園への移行)</p>

## 令和3年度 組織重点目標及び達成状況

課名	係名	具体的目標	達成水準	達成状況
	子ども給付係	<p>安心して出産・子育てができるよう、子育てに係る経済的な負担軽減を図るため適切な給付を行う。</p> <p>①子ども医療費・母子父子家庭医療費等の適正な給付</p> <p>②児童手当・児童扶養手当の適正な給付</p> <p>③低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の適正な給付</p>	<p>1 各種制度に基づき、周知・手続き・給付を漏れなく行う。</p>	<p>各種制度において、適正な給付を行った。</p> <p>子育て世帯への臨時特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金の申請を受け、適正な給付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯への臨時特別給付金支給決定児童数 6,288人</li> <li>・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給決定児童数 346人</li> <li>・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）支給決定児童数 249人</li> </ul>
	菅谷台保育所	<p>「子ども一人一人を大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育所をめざす」一人一人の子どもの健康の保持及び増進並びに安全の確保に努める。</p> <p>子ども達の健やかな成長を確保するため、乳幼児期からの「食育」を推進する。</p> <p>新型コロナウイルス感染症等、様々な感染症の予防に最大限配慮し、環境整備及び衛生管理を徹底する。</p>	<p>1 はやね・はやおき・あさごはんの習慣を続けるよう家庭への指導の実施年間目標</p> <p style="margin-left: 20px;">朝食を毎日食べる人の割合 100.0%</p> <p style="margin-left: 20px;">21時より前に寝る幼児の割合 75.0%</p> <p style="margin-left: 20px;">家族で一緒に食事をする（共食）機会を増やす 100.0%</p> <p style="margin-left: 20px;">※第3期健康日本21利府町計画及び食育推進計画の目標値（平成29年度）より</p> <p>2 事故の発生の削減 ヒヤリハットの報告や事故の未然防止に努め、受診が必要な事故発生の削減</p> <p>3 コロナウイルス感染症の状況を確認し、国、県、町の方針に則り、安心安全な行事の開催</p>	<p>1 はやね・はやおき・あさごはんの習慣を続けるよう家庭への指導の実施 朝食を毎日食べる割合は100%で目標を達成。但し21時前に就寝する割合は9.1%、共食の割合は87.9%と今後も継続的な発信が必要な状況。</p> <p>2 事故の発生の削減：事故件数：昨年比34件増 受診3件増 コロナ禍での活動制限があり、運動能力の低下が見られる。そのため咄嗟に手が出ない、友だちとの衝突などの事故が多く発生した。</p> <p>3 コロナウイルス感染症の状況を確認し、国、県、町の方針に則り、安心安全な行事の開催 日にちの変更・参加方法の変更・参加人数の制限を設け開催した。行事開催に伴う感染拡大等は確認されていない。</p>